

せがわ薬局 健康新聞 Ver.19

前回は合併症についてお話ししました。糖尿病での合併症は他にもこんなにたくさんあります。

血糖コントロールが不良な状態が続くと、大きな血管がダメージを受け、死に至る場合や大きな後遺症を残す場合があります。

- ・え 壊疽(閉塞性動脈硬化症)
- ・の 脳梗塞
- ・き 虚血性心疾患(心筋梗塞・狭心症)

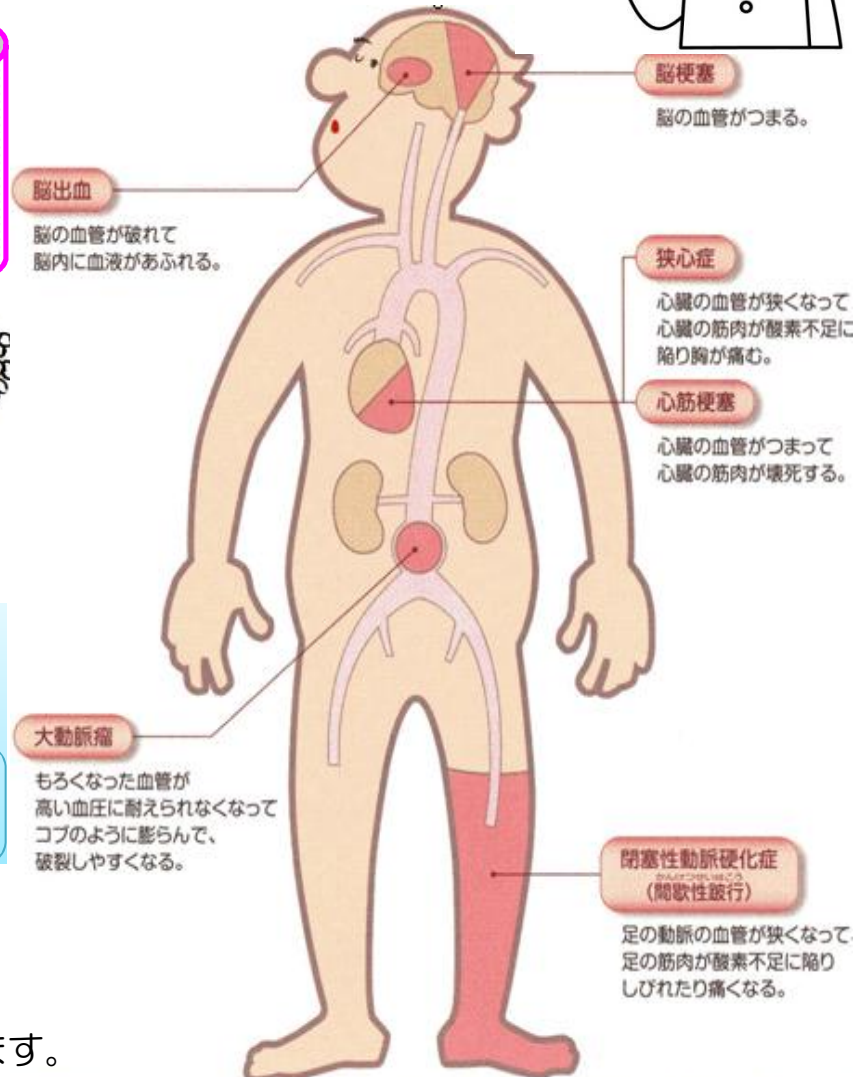
「え・の・き」と覚えましょう。



①血管の内側にプラーク(動脈硬化)ができる

②プラークが突然はじけ血管が詰まる!

血糖の悪化により全身の血管の動脈硬化を進行させます。その結果・・・体のどの部分の血管が詰まるかによって、右の図のようなさまざまな合併症を引き起こすことがあります。



足の血管に詰まると・・・**下肢閉塞性動脈硬化症・足壊疽**

足の血管に動脈硬化が生じると、**下肢閉塞性動脈硬化症**という病気を起こします。最初は足が冷たく感じたり、しびれを感じます。ひどくなると、少し歩くだけで足の痛みが出現したり、安静にしているだけでも痛みがでることがあります。

足の血流障害に加え、痛みの感覚が鈍くなったり、細菌に感染しやすくなります。

巻爪や水虫などの傷から細菌が入り、足が腐り、**壊疽を起こし、下肢切断される場合**もあります。普段から、足を清潔に保つことも大切です。



脳の血管に詰まると・・・**脳卒中**

脳や首の血管の動脈硬化が進行すると、脳卒中が起こります。重症では生命に関わることもあり、軽症でも体に麻痺が残ったり、障害が残ることがあります。

脳卒中を繰り返すと、認知症になりやすいとの報告もあります。



心臓の血管に詰まると・・・**狭心症・心筋梗塞**

心臓は3本の太い血管で栄養をうけて拍動しています。3本のうち1本でも血流が突然途絶えると、胸痛を起こし、重症では死に至ります。また心不全の原因になります。

糖尿病の方では、脳卒中や心筋梗塞のリスクは**2-3.5倍**になるといわれています。

更に高血圧、脂質異常症などメタボリック症候群の要素が加わると更にリスクが高くなります。

また、**比較的早期の糖尿病でも起こることがあり、注意が必要**です。



文責: 瀬川 美樹

有限会社 **せがわ薬局**

石川県七尾市鍛冶町50番地

TEL 53-0810 FAX 53-3557

<http://www.segawa-pharmacy.com/>